

会計別予算額		
会計等区分	予算額	対前年度伸率
一般会計	89億8,261万3千円	3.1%
特別会計	国民健康保険事業	34億1,994万1千円 4.4%
	財産区	12億1,348万円 13.5%
	老人保健医療事業	4,428万7千円 △80.8%
	下水道事業	13億7,435万8千円 △8.5%
	介護保険事業	14億6,102万5千円 △4.4%
	後期高齢者医療事業	2億4,716万3千円 3.5%
	特別会計の計	77億6,025万4千円 △1.1%
水道事業会計	10億9,062万3千円 8.6%	
総額	178億3,349万円	1.6%

# 平成21年度 予算特別委員会 どう使われる総額178億円



平成21年度予算に関して予算特別委員会を設置し、3月11日から18日までの間で各会計を詳しく審査しました。一般会計予算を修正可決し、他の予算はすべて原案どおり可決しました。委員会での質疑の一部を要約してお伝えします。

## 子育て

**Q** こんにちは赤ちゃん事業  
生後4カ月以内の乳児がいる家庭に、育児中の不安解消のため訪問する新事業では、民生児童委員が男性の地域はどうする。

**A** 男性の地域は主任児童委員が同行します。子育て支援に関する情報の提供や子育てに関する悩みや不安を聴くことにより、支援が必要な家庭に対し適切なサービスの提供につなげる。

## 施設

**Q** ふれあいの家の今後の見通しは  
ふれあいの家は、経年劣化も激しく利用客も減少している。町長も以前は負の財産と言われた。今後の見通しは。

**A** 20年度については、様々な苦情も聞いており、改善するように指導した。今年度はマイクロバスなど新しくリース契約をする。広報やホームページなどでPRに力を入れたい。

## 施設

**Q** いきいきセンターの運営は  
いきいきセンターのお風呂は、以前よりロッカーの使用法や入れ墨についての苦情が多い。何とかならないのか。

**A** 毎日定時に使用される方は、先着順なので使い勝手の良いロッカーとは限らない。カギがいつも渡せるわけではない。入れ墨についても、人権があり難しい問題のためしばらく時間がほしい。

## 教育

**Q** 日本語検定内容は  
20年度日本語検定の受検状況と内容は。21年度はどのように取り組むのか。

**A** 9歳～69歳までの幅広い年代の方が合計125人受験。21年度は資格取得を奨励するために、受検費用の一部を助成する。

## 教育

**Q** 学校の保健室の現況は  
貧困が広がる中、病院での治療費が払えないため、学校の保健室が児童でいっぱいだと報道されたが、本町の現況はどうか。

**A** 蓮池小学校の保健室が狭い状態です。播磨小学校の保健室は狭い状態でしたが、学童の教室を新年度から使用します。4小学校とも特に問題ありません。

## 教育

**Q** 米飯給食を増やすには  
政府は「米飯給食週3回以上、自治体で目標を自主的に定め推進してほしい」と方針を出されたが町の方針は。

**A** 米飯給食を増やすにはパン食と比べて現場の負担及び運営経費が高くなることから今後の検討課題。

## 生活

**Q** 下水道料金の値上げは  
今の経済状況では住民生活に大きな負担を強いることになる。なぜ今なのか住民説明は。

**A** 現在の料金は加入促進のため低く抑えられており、現料金を続ける限り補助金にペナルティーが課せられ財政上不利となる。住民説明の前にまず議会の理解が必要と考えている。

## 生活

**Q** 災害時の非常用食糧は  
町が非常用に備蓄する食糧とは、どのような基準で、何人分、何日分を常時確保しているのか。

**A** 山崎断層帯の地震としてマグニチュード7.3、震度6を想定し、倒壊家屋188棟、避難者数253人、7日分の食糧を確保するため各5,500食のクラッカー・アルファ米・けんちん汁を備蓄している。

## 生活

**Q** ハザードマップ作成時期は  
地震などの災害を最小限に食い止めるためのハザードマップの作成はいつか。住民に周知する方法は。

**A** 災害発生時に住民が迅速・的確に避難、被害の低減、二次災害発生予想箇所も避けることのできるハザードマップは今年度中に作成し、各家庭に配布します。

## 生活

**Q** 町営住宅の建設を  
町営住宅が12戸しかなく、少子化も考えると将来的に町営住宅を建設する施策は。

**A** 町内には県営住宅が2カ所あり、町営住宅の建設費を考えると難しい。民間の借家もあり、対応は出来ていると考える。

## 職員待遇

**Q** 車通勤者への不公平な優遇  
福利厚生事業で、駐車場を民間から税金で借り上げ職員へ無償で貸与している。住民の理解が得られないのでは。

**A** 財政難の折、最近では車通勤の職員のために、駐車場を有償で貸与している事例が他市町でもみられるようになった。今後は、有償化の方向で検討したい。